

諏訪の杜っ子

令和4年6月2日(木)
福津市立福間小学校
文責 校長

人とつながって表現し、納得できる(笑い合う)子供の育成
コラボ&トライ

みんなで応援しているよ！ 1年生歓迎集会

5月17日火曜日、本年度1年生の歓迎集会を行いました。コロナ対策を考慮し、また全員が一同に介することは人数上無理なので対面とオンラインの“ハイブリッド”方式で実施しました。



各学年のビデオメッセージに、1年生は目を凝らして見入っていました。

福間小のいいところを教えた2年生。ビデオで1年生とじゃんけんやにらめっこをした3年生。「給食のカレーはおすすめ！」クイズで学校紹介をした4年生。「もずくが苦手」なら「一口でも二口でも挑戦しよう」など、困ったときのアドバイスをした5年生。「たくさんお話しよう」「たくさん遊ぼう」と学級ごとに歌で気持ちを伝えた6年生。1年生は「♪ありがとうの花」を歌いました。6年生は手作りの花やハートを歌に合わせて振っていました。これには、1年生へのメッセージが書いてあり、集会後、1年生一人一人に手渡しました。

1年生は、福間小学校への親しみが増し、自分達も福間小の一員だという思いをもつことができたことでしょう。迎える側の子供達は、ビデオを作ることや集会を通して、新しい仲間を大事にする気持ちをもつ機会になりました。

さて、各教室で朝の活動を行ったり、休み時間に一緒に遊んだりするなど、小学校生活に円滑に移行できるよう、6年生がお世話活動をしてくれました。保育園、幼稚園から小学校へと大きく環境が変わった1年生にとって、6年生のサポートはとても心強いものだと思います。

今回の歓迎集会では“対面”で1年生と6年生が交流できました。コロナ対応が必要とされる状況が続いている中、子供達が直接交流する機会が減少しています。体育館には入学から世話をしてくれたお兄さん、お姉さんがいます。1年生は、目の前で委員会のお兄さん、お姉さんが司会する声を聞き、6年生といっしょに集会をすることができました。

1年生、6年生それぞれが直に思いを伝え合い、1年生は6年生に温かさを感じ、6年生は1年生への思いが増し、最上級生としての意識を新たに作る集会になったと考えています。